

主な環境指標に対する実績

中長期的環境活動の道標である「環境ビジョン2050」で掲げた3つのビジョンに具体的な指標を掲げ、年次で評価を行うことで、環境活動を進めています。

環境ビジョン	指標	2020年度実績	2021年度目標
脱炭素社会の実現	サプライチェーン全体の温室効果ガス排出量	57 (百万トン)	-
	生産時の温室効果ガス 排出量	44 (万トン)	46以下 (万トン)
	製品による社会のCO <sub>2</sub> 削減貢献量	4,127 (万トン/年)	3,600以上 (万トン/年)
循環型社会の実現	廃棄物の最終処分率	1.8%	1.5%以下
	水投入量 売上高原単位	1.5 (千トン/億円)	1.8以下 (千トン/億円)
自然共生社会の実現	揮発性有機化学物質 (VOC) 排出量	819 (トン)	1,694以下 (トン)

- ※ 富士電機の環境パフォーマンスの対象は、日本国内の工場と連結対象の海外の生産子会社です。
- ※ 富士電機の環境パフォーマンスの集計対象：ISO14001認証取得サイトもしくは認定取得準備中のサイト
- ※ 環境パフォーマンスのカバー率：環境経営対象範囲の99.6%（従業員比）の拠点を集計しています。  
また、この集計範囲は全社に対して95.3%に相当します（拠点カバー率）。
- ※ 廃棄物の最終処分率2021年度、日本国内は目標達成、海外で目標未達
- ※ 「サプライチェーン全体の温室効果ガス排出量」は2022年3月に目標を新設したため、2021年度目標はありません。

ESG 環境・社会・ガバナンス

富士電機のSDGs
ESGの重要課題
環境ビジョン
<p>— 環境</p> <p>方針・環境ビジョン2050・TCFD提言に沿った取り組み</p> <p>環境保護基本方針</p> <p>環境担当役員メッセージ</p> <p>環境ビジョン2050</p> <p>TCFD提言に沿った気候関連情報開示の取り組み</p> <p>環境マネジメント</p> <p>環境経営の体制</p> <p>環境マネジメントの取り組み</p> <p>環境経営の実績・データ</p>
<p>— 環境経営の目標と実績</p> <p>事業活動と環境負荷の相関</p> <p>環境会計</p> <p>環境データ集</p> <p>第三者検証報告書</p> <p>脱炭素社会の実現</p> <p>温室効果ガス排出量削減の行動計画</p> <p>生産時の温室効果ガス排出量削減</p> <p>製品による社会のCO<sub>2</sub>排出量削減</p> <p>サプライチェーンにおける温室効果ガス排出量</p> <p>循環型社会の実現</p> <p>事業活動における廃棄物の削減</p> <p>水資源の有効利用</p> <p>製品の環境負荷低減を目指した取り組み</p> <p>自然共生社会の実現</p> <p>化学物質管理</p> <p>生物多様性の保全</p>
社会
ガバナンス
ESGインデックス
ISO26000対照表
社外からの評価
活動事例
PCB使用電気機器の判別について
<p>関連情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 富士電機レポート2022</li> <li>- 報告書バックナンバー</li> <li>- 環境カタログ「Blue Navigation」</li> <li>- 資料請求</li> </ul>